

「ステキ！な地域貢献」 泉大津は…おもしろい！

こころざし
「志」をもった人材の育成



本市と桃山学院大学はさまざまな分野で連携・協力を推進するため、包括連携協力協定を締結しています。4月24日、MOMO YAMAエクステンションカレッジ特別講座として、桃山学院大学 牧野学長と南出市長が「地域貢献」をテーマとした対談を行いました。

問合 生涯学習課（市役所 3 階）

※牧野丹奈子…桃山学院大学学長。地域活性化やコミュニティビジネスを研究テーマとする



国際教育都市への発展も

南出 本市の特徴は、交通を集約できる立地環境だと思っています。滋賀県を除く近畿各府県に1時間以内で行くことができます。九州へはフェリーも就航しています。ウオーターフロントがあり、各地をつなぐハブ都市、国際教育都市としてチャンスを見出せるのではと考えています。桃山学院大学さんのイメージは、「永遠のライバル」でしょうか。ボクシングをしていた頃のライバルが桃山学院大学の人でした。彼がいたから今の自分があるので、桃山学院大学さんは私の人生にとっても重要なキープポイントです。くら寿司、ラウンドワンの創業者が桃山学院大学出身ですが起業家精神を持った学生が多いイメージです。



牧野 本学の教育ビジョンは「地域で、世界で人を支える」で、国内・海外を問わず、世界のどこに身を

置くにしても、そこに住む人々を支えられるような人材を育てることに力を注いでいます。私の専門は地域ビジネスです。地域や社会への貢献をビジネスを通じて実現することについて研究しています。社会ビジネスに学生を参加させたり、障がい者ビジネスや地場産業の商品企画のサポートなどをしていきます。泉大津といえば、毛布のシェアが全国90%以上で、泉州の工業の中心地であり、新しいものにチャレンジしているイメージがあります。

「地域貢献」はどっがあるべきか

牧野 重要な点が3つあります。1つめは継続性です。一過性のイベントでは意味がありません。2つめは人が問題を解決するということです。人のつながりが、次のつながりを生み出すということです。3つめはビジネスの考え方を活用することです。これは単純にお金もうけをする。ということではありません。価値を生み出した結果として対価があるということです。

南出 学長に共感します。それらを実行するためのアプローチとして必要なのはやはり「人」だと思います。「志」を持った人をいかにつくるかが大切です。世界の長寿企業の約6割が日本にあるという



調査もあります。また、日本は世界で一番長く続いている国です。企業も国も長く続く理由は自分だけではなく、相手や地域社会も含めた「三方よし」ともいわれる、共存共栄の理念を持ち続けているからです。そこを理解できる人を育てることが大切になります。そしてそういった人たちが活躍できる素地をつくるのが地域貢献の基礎になると考えています。

牧野 公共哲学では「活私開公」ともいわれますが、「滅私奉公」でもなく、仲間うちだけを大切にすることもなく、自分の能力を活かすことで周りも幸せになることが必要です。個人の能力を上手に引き出せればと思います。

今後の連携に向けて

牧野 市長はお若いですが、何事も真摯に全力投球されていると感じました。私は常日頃から学生に、「小さなことをいいかげんにせず大切にやっていかないと実力はでないよ」と言っていますが、市長の「まずは行動してみる」姿勢を学生に見せたいと思います。今後泉大津の皆さんとご一緒に、参加者全員がリアルに何かを手に入れられる連携をしていきたいと思っています。

南出 私自身、たくさん気づきをいただきました。全力投球なのは、命の使い方を考えて行動しているからです。命を最大限世の中のためにどう燃やすかを考えています。私は杓子定規の言葉ではなく、いつも誠の心でメッセージを伝えたいと思っています。苦楽を共にすることに喜びを感じる、人々が共に学び、共に達成感や感動を感じることができるまちづくりをしていきたいと考えています。お互いの課題について交流を通じひとつずつ形づくる、具体的な連携を進めていければと思います。

連携に期待するもの

牧野 大学には、学生・教員・卒業生などの人、知識、自由な意見を交換できる場があります。一方で、多様な人と関わる場がありません。課題解決のためにはリアルな場でさまざまな人と交わり合って、実体験を身につけることが必要です。泉大津市さんには、リアルな社会と接する学びの場の提供を期待したいと思っています。

南出 まさにわれわれが提供できるのはリアルな学びの場です。地域の人たちが若者の成長に向き合うことで、若者が育ち、育てられた泉大津に住みたいと思ってくればいいと思います。市は大学の知的財産や人的ネットワークを活用し、学生は実学で学ぶ。われわれはそれをサポートすることができま。泉大津には取り組むべき問題がたくさんあります。教育、高齢化、独居老人、地域コミュニティ、空き店舗、障がい者就労、地場産業などですが、これらはプラスに転換できる面もあります。また、課題としては、観光、ウオーターフロントの活用などがありますが、地域の皆さんは他にもっと感じておられることがあるかもしれません。これらの課題に、大学としてどのような取り組みが考えられますか？



牧野 具体的には、学生がプロジェクトに参加させてもらえるようなものを考えています。熊本地震の支援に行った本学の学生は、人を支えることで自分自身に気が付いた人もいました。このように現地で実体験するのが一番ですが、限られた期間に多くの学生に幅広く機会を提供するとなれば、学内で実施する方法があります。PBL(Project-Based Learning: 課題解決型学習)という授業のやり方です。これは一つの課題について、学生が話し合って教員と一緒に考えるもので、決められた答えを導きだそうとするものではありません。その過程の中からさまざまな能力を身につけることができます。その授業に学生や地域の人、泉大津の職員にも入っていたことで、学生はリアルな体験を、大人はプロジェクト管理能力を身



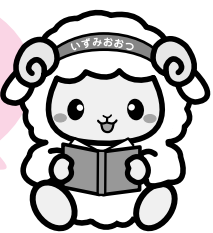
牧野 本学では泉大津市さんにインターンシップをしていただいていますので、今後ともお願いしたいと思っています。経営学では人と人と接することが全てであり、接したその時を「真実の瞬間」といいます。接する瞬間を大事にしながら、連携事業をすすめていきたいと思っています。

◀ エクステンションカレッジに参加した人の声

- ▷今日の講座の感想は市長も学長もどちらも大切にしているのは「人の関わり」であり、私も大切だと思っているので、すごくためになる、将来明るくなるような話だと感じられた。
- ▷学生の目線から聞かせてもらったが、地域とコミュニケーションをとることがとても大切なことだと思った。地域と連携することで学生のリアルな体験にもなるし、地域の活性化にもつながるのでとても大切だと感じた。
- ▷若い学長、市長さんらしく、活力のあるグローバルな視点から課題に取り組んでおられ、頼もしく感じました。
- ▷地域貢献について考えが深まりました。そういった視点で大学で勉強していきたいです。泉大津についてよく分かったし、これからの泉大津の発展が楽しみです。今後泉大津との連携した何かがあればぜひ積極的に参加していきたいと思っています。
- ▷非常に具体的でヤル気！ホン気が感じられ、素晴らしい時間を過ごしました。今後の課題として、子どもたちをこの話に巻き込んでいけないでしょうか。学生、地域、子どもが一体化されたらより素晴らしいことになると思います。子育て支援をしているものですから、なお思います。

第6回「泉大津市オリアム随筆賞」 応募作品を募集します

衣服や繊維製品に
まつわる思い出など
をお寄せください！



選考委員
(50音順)



有栖川有栖氏 木津川 計氏 難波 利三氏 眉村 卓氏

賞・賞金

- ▷最優秀賞（オリアム随筆賞）…1 作品（賞金 50 万円）
- ▷優秀賞…2 作品（賞金 5 万円）
- ▷佳作…3 作品（賞金 3 万円）
- ▷特別賞（泉大津市長賞）…1 作品（泉大津市特産品 2 万円相当）

注意事項 入賞者の氏名・住所（市区町村名まで）・年齢は市ホームページ・広報紙などに掲載予定です。なお、報道関係者にも記事提供しますので、氏名・住所・年齢のほか、顔写真の提供をお願いする場合があります。

応募方法 第6回「泉大津市オリアム随筆賞」応募要領に基づき、所定の「応募用紙」に必要事項を記入のうえ、地域経済課に持参または郵送するか、メールで送付してください。応募用紙および応募要領は、地域経済課まで取りに来ていただくほか、市のホームページからもダウンロード可能です。

申込 ▷持参または郵送…〒595-8686（住所記載不要）
泉大津市役所地域経済課

▷メール…essay@city.izumiotsu.osaka.jp

問合せ 地域経済課（市役所 4 階）



平成 29 年度

非常勤嘱託員の募集

あなたの知識・経験を
生かしてください！

市役所内の各課および関係施設における一般事務補助業務を行う嘱託員を募集します。

勤務時間 週約 29 時間

資格 ①平成 29 年 10 月 1 日現在で 60 歳未満の人（定年 60 歳）でパソコン操作のできる人（文書作成・表計算など中級程度） ②地方公務員法第 16 条（欠格条項）に該当しない人

報酬 月額 12 万 6,100 円（昇給制度あり）

採用人数 5 人



選考方法

一次試験…教養試験・作文（800 字以内）

7 月 8 日(土)実施

二次試験…面接試験（一次試験合格者のみ実施）

7 月 29 日(土)実施予定

雇用条件など

詳細については「泉大津市一般事務補助非常勤嘱託員採用試験要領」参照。採用試験要領と申込書などの配布は人事課窓口で配布。市ホームページでもダウンロード可

申込・問合せ 6 月 12 日(月)～ 23 日(金)に人事課（市役所 4 階）へ



来年の成人式をあなたの
プロデュースしてみませんか？

成人式企画委員を 募集します！

平成 29 年度泉大津市成人式の企画委員を募集します。「こんな成人式がしたい」「こんな成人式をしたかった」という想いを自分たちの企画・運営で実現させてみませんか。

募集期間 6 月 1 日(休)～30 日(金) **応募条件** 不問（年齢や住所などを問いません）

応募方法 生涯学習課に設置の応募用紙（市ホームページからもダウンロード可）で、郵送、ファクス、またはメールで応募（トップページ>上部の各課のページ>教育委員会事務局>生涯学習課>イベント情報>成人式>成人式企画委員募集から応募用紙をダウンロード可） **締切** 6 月 30 日(金)必着

宛先 ▷郵送…〒595-8686（住所記載不要）泉大津市役所生涯学習課スポーツ青少年係宛て
▷ファクス…33・0670 ▷メール…seisyoungen@city.izumiotsu.osaka.jp **問合せ** 生涯学習課（市役所 3 階）



上條小学校 3 号館耐震補強に係る報道について

この度は、上條小学校 3 号館耐震補強の件がテレビや新聞で報道され、皆様方大変ご心配をおかけし、深くお詫び申し上げます。この件に関しましては、すでに第三者委員会を開催し、その報告書を踏まえ、保護者を含めた学校関係者及び市議会にはご説明しておりますが、改めて皆様に教育委員会の見解をお伝えいたします。

1 「予算を年度内に消化するため、業務遂行を最優先させた」と報じられましたが、建て替えした場合、完成までに 3～4 年かかることから、子どもの安全を速やかに確保するために耐震補強工事を実施したもので、決して予算を消化するために工事をしたわけではありません。

2 「耐震補強できないものを耐震補強した」と報じられましたが、第三者委員会の報告書によれば、今回の耐震設計は「コンクリート強度が低いことに十分配慮した補強設計を行い、安全率を十分に確保する補強方針・補強計画を立てている」としています。つまりコンクリート強度は公的基準より低いものの、確かに耐震性能は向上しており、耐震補強できないものを耐震補強したわけではありません。

3 「3,000 万円の無駄金を使った」と報じられましたが、前述のとおり、確かに耐震性能は向上しており、第三者委員会委員長（大学教授、JSCA 建築構造士）は「3,000 万円の補強は、6 年間の安全確保に寄与していた」と述べています。また、この間、東北、鳥取、熊本などで大地震が発生しており、3,000 万円は無駄金だったとは考えておりません。

今回の件につきましては、教育委員会では、耐震補強実施の判断を十分な協議がなされずに決定したことが最大の問題であると考えており、その経緯、原因等を真摯に受けとめ、再発防止に努めてまいります。また、今後は校舎の建て替えなどを含め、教育施設全体のグランドデザインを検討してまいります。

なお、詳細な本事案の経過、対応等は市ホームページをご参照いただきますようお願いいたします。

また、この度の一部報道に対しましては抗議をいたしております。

問合せ 教育総務課（市役所 3 階）

- 36 おおつ物語
- 28 情報かわら版
- 27 文化財へのいざない／市長のうごき
- 26 エンジョイ SPORTS !!
／健康アップ大作戦
- 24 健康のページ
- 22 まちの話題
- 18 子育て応援ひろば
- 17 消費生活相談室
- 16 コラムスタンド／助松プール開場します
- 15 図書館だより
- 14 フカキ夢・人づくり研修報告
- 13 セーフコミュニティいずみおおつ資産税の減額
- 12 市・府民税の納税通知書を送付／改修された住宅に対する固定
- 11 いずみおおつ健康チャレンジ計画
- 9 市長への提言
- 8 文化フォーラム／市議会の議長、副議長が決定
- 6 市立病院からのお知らせ
- 5 オリウム随筆賞募集
／非常勤嘱託員募集
- 4 成人式企画委員募集／上條小学校 3 号館耐震補強に係る報道
- 2 特集・エクステンションカレッジ

今月号の
もくじ
H29.6 月号



7月30日(日) 日曜早朝集団がん検診の実施

今年で4回目となる「日曜早朝集団がん検診」ですが、毎年多数のご予約があり、昨年度は96人が受診されました。その結果20人が当院で内視鏡検査・肺、膵臓CT検査、子宮がん検診などを受診し治療に繋がっています。中には内視鏡検査受診後、ポリープが見つかり切除された人もいます。

今年度は4月より泉大津市の市民検診として新たに追加された「胃がんリスク検査」を行います。

「胃がんリスク検査」とは、ピロリ菌の感染有無を調べる検査です。ピロリ菌の感染は胃がんの罹患と深く関わっています。ピロリ菌の有無、胃粘膜異種の度合いを示すペプシノゲンを測定する事で胃がんになるリスクを測定します。

「胃カメラは苦しそうで受けたくない」でもピロリ菌は気になるという人。「胃がんリスク検査」は採血(血の検査)だけで胃の状態がわかる検査です。あなたの健康を守るために、がんの早期発見に役立つ検診をぜひご利用ください。

なお、「胃がんリスク検査」は

①過去にピロリ菌の除去をしたことがある

②現在、食道・胃・十二指腸の疾患で治療を受けている

③胃酸分泌抑制剤、特にプロトンポンプ阻害薬を2か月以内に服用している

④胃を切除した事がある

⑤腎不全がある、もしくは透析中

など検査の対象とならない場合があります。

お申し込みされた人には事前に検査のご案内をお送りしますが、内容についてご不明な点がございましたらお問い合わせください。



胃カメラが苦手な人に!!

検査は
採血だけです!

日 時	7月30日(日) 午前7時30分～10時(予約制)
場 所	泉大津市立病院
対象者	40～74歳の市民(平成29年4月以降に胃がんリスク検査を受けていない人)
自己負担額	自己負担額 500円(来院時にお支払い) ※生活保護受給対象者は自己負担金が免除になります。 検診当日に生活保護受給証明書を持参してください。
検査内容	血液検査(ヘリコバクター・ピロリ菌抗体検査およびペプシノゲン検査)
募集人数	100人程度
申込方法	6月5日(月)から市立病院予約センター(☎32・5489)※先着順の電話予約 平日の午前9時～午後5時(土・日曜日、祝日は除く)
締 切	6月30日(金)午後5時まで
問 合	市立病院医事課(☎32・5622)

今年度は「大腸がん検診」も同時受付!!

今回、日曜早朝集団検診をご予約された人へ
大腸がん検診の検査容器を同封します。

対象者 40歳以上の市民

(平成29年4月以降に大腸がん検診を受けていない人)

自己負担額 500円(来院時支払い)

※生活保護受給対象者は自己負担金が免除、

検診当日に生活保護受給証明書を持参

その他、同封の「大腸がん検診を受けられる人へ(平成29年度)」を参照。
※希望されない人は受付で申し出てください。

事業管理者 就任のごあいさつ

「社会の潮流を見据え、地域に貢献する病院として変革を続けます」

近年、公立病院を取り巻く医療環境は大きく変化をしてまいりました。

国においては、社会保障と税の一体改革が進められてまいりましたが、私も前職の大阪市立大学付属病院長として、そうした潮流に直面し、さまざまな変化を経験してまいりました。

そしてまた、団塊の世代がすべて75歳以上になる平成37年を見据えて、さらにさまざまな制度の見直しが進められようとしています。

このような潮流の中で、市立病院の舵取りを担う病院事業管理者をお引き受けするのは、身の引き締まる思いがいたします。

市立病院の使命は、地域における基幹的な医療機関として、市民の安心・安全に貢献することだと私は考えて

います。さらに潮流を見据え、視野を広げれば、泉州地域の医療状況を見極め、地域の医療全体に貢献するシステムをつくる必要があります。

また、市立病院は昨年、新改革プランを策定し、新たに経営の改革に向けて始動しています。そして本年、私の着任と合わせ、事務局長の民間からの登用など組織体制を一新し、地域の医療需要に柔軟に 대응していくとともに、南出市長のもと改革を加速し、さらに地域に貢献しうる病院をめざし、弛まぬ挑戦を続けてまいります。



市立病院事業管理者 石河 修

～四月より肝臓専門医、整形外科専門医の着任により、よりよい医療体制に～

市立病院では、今後もより一層、市民の安全・安心に向けて取り組んでいきます。

新名誉院長の紹介



名誉院長

塩見 達氏

～大阪市立大学 塩見名誉教授が
名誉院長に就任～

市立病院では、4月から大阪市立大学名誉教授の塩見進医師を名誉院長としてお迎えしました。

塩見名誉院長は、核医学専門医、肝臓専門医で、本院では主に肝臓病の診療を担当します。

とりわけ、C型肝炎の治療法は進化しており、インターフェロン注射が不要で、副作用が軽微な経口抗ウイルス薬のみの治療が可能となっています。

市立病院では、塩見名誉院長をお迎えし、肝炎専門医療機関としてさらに地域の肝臓疾患でお悩みの方のお役に立っていきたく考えています。C型肝炎の治療はもちろん、肝臓で心配なことがあればお気軽に相談ください。

整形外科常勤医師の紹介



医師 澁谷 氏

～整形外科に
常勤医師が着任～

市立病院では、大阪大学より整形外科の常勤医師として、整形外科専門医の澁谷亮一医師をお迎えしました。

整形外科医は、骨・関節・神経・筋肉などの人が快適な生活を送るのに必要な“運動器”の診療を行う専門家です。澁谷医師は、専門領域である手の外科・末梢神経損傷をはじめ、整形外科全般について、早期診断を実践し、手術的治療が必要な方には入院・治療をおこない、市民の皆さんが快適な生活を送るのに寄与したいと抱負を述べられています。